

平成29年5月19日

重要文化財（建造物）の指定について

文化審議会（会長 馬渕 明子）は、平成29年5月19日（金）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに10件の建造物（新規9件、追加1件）を重要文化財に指定することを文部科学大臣に答申しました。

この結果、官報告示を経て、国宝・重要文化財（建造物）は、2,474件、4,935棟（うち国宝223件、282棟を含む。）となる予定です。

◎今回の答申における特筆すべきもの

【重要文化財】 聴竹居（旧藤井厚二自邸） 京都府乙訓郡大山崎町

聴竹居は、京都帝国大学教授であった藤井厚二が、日本の気候風土や起居様式に適合した理想的な住宅を追求して完成させた自邸である。機能主義の理念と数寄屋技法の融合、室内環境改善のための設備整備などの創意が実践されている。工学的理論に基づいたモダニズム住宅の先駆的存在として住宅史上、建築学上重要である。

【重要文化財】 白峯寺 香川県坂出市

白峯寺は、白峰山上に所在し、境内には四国八十八ヶ所霊場札所の中心となる本堂をはじめとする堂舎と、崇徳上皇を祀る頓證寺殿などが配置され、独自の山上伽藍を創出している。これらの建物は近世を通じて高松藩により順次整えられたもので、その形式や細部意匠に地方的な特色と、高い技量が認められる。

<担当> 文化庁文化財部参事官（建造物担当）

参事官 豊城 浩行（内線2790）

調査部門 武内 正和、梅津 章子（内線2793）

登録係 貴志 徹（内線2738）

電話：03-5253-4111（代表）、03-6734-2792（直通）

【重要文化財 新指定の部】

① 明快で独創的な意匠をもつ大正期の幼稚園園舎（近代／学校）

旧双葉幼稚園園舎 1棟

北海道帯広市

宗教法人 日本聖公会北海道教区

旧双葉幼稚園園舎は、大正11年に、当時の保育者臼田梅の考案をもとに建てられたとされる木造園舎である。正方形平面の園舎の中央に八角形平面の遊戯室を置き、その四方に保育室を接続する。遊戯室は、周囲に高窓を設けた天井の高い吹き抜け空間とし、ドーム屋根をのせる。

旧双葉幼稚園園舎は、近代における幼稚園園舎の基本計画のひとつである遊戯室中心の平面をもち、大正期に建てられた園舎として希少である。またその外観は、球形、四角形、三角形などの基本図形を用いた明快かつ独創的な意匠でまとめており、わが国における幼稚園建築の発展を理解する上で、高い価値を有している。

○指定基準＝意匠的に優秀なもの、歴史的価値の高いもの



② 近世曹洞宗寺院伽藍の特徴を示す茅葺の堂舎（近世以前／寺院）

大雄寺 9棟

本堂、庫裏、禅堂、鐘楼、経蔵、総門、廻廊（3棟）

栃木県大田原市

宗教法人 大雄寺

大雄寺は、黒羽城跡の所在する丘陵上に位置する曹洞宗寺院で、藩主大関家の菩提寺として庇護を受け、江戸中期から末期にかけて境内が整えられた。茅葺屋根の本堂や庫裏は、規模が大きく、平面形式などに古式をよく継承し、質も高い。また本堂の正面に総門を構え、禅堂とともに諸堂を廻廊で繋ぐという構成は、曹洞宗寺院伽藍の一類型を示している。地方小藩の菩提寺としての様態をよく伝えており、我が国の近世曹洞宗寺院伽藍の展開を理解する上で、高い価値を有している。



撮影 永井文仁

○指定基準＝流派的又は地方的特色において顕著なもの

③知多半島における廻船業の隆盛を伝える廻船主の住宅（近代／住居）

旧内田家住宅 9棟

おもや ざしき いんきよや しんなや おもてもん
主屋、座敷、隠居屋、新納屋及び表門、
こめぐら いぬいぐら なんとぐら みそべや つけもの
米蔵、戌亥蔵、納戸蔵、味噌部屋・漬物部
屋・焚物部屋、箱蔵、土地

ちたぐんみなみちちょう
愛知県知多郡南知多町

南知多町



旧内田家住宅は、廻船業で隆盛した内海地区を代表する廻船主の住宅である。明治2年建築の主屋の周囲に多数の附属屋が建ち並び、

豪壮な屋敷構えを構成している。主屋は、広い土間に重厚な梁を架け、居室部には「仏間」と「神屋」と呼ばれる部屋を並べる。主屋に接続する座敷は上質なつくりで、廻船主たちが「戎構」という寄合を開いていたと伝える。

旧内田家住宅は、主屋の平面形式や附属建物の構成などに廻船主の住宅としての特徴をよく備え、明治初期に成立した屋敷構えをほぼ完全に留めており、太平洋側で希少な廻船主の住宅として高い価値を有している。

○指定基準＝歴史的価値の高いもの、流派的又は地方的特色において顕著なもの

④工学的理論に基づいて設計された戦前の木造モダニズム住宅の代表作（近代／住居）

聴竹居（旧藤井厚二自邸） 3棟

ほんや かんじつ ちゃしつ
本屋、閑室、茶室、土地

おとくにぐんおおやまざきちょう
京都府乙訓郡大山崎町

たけなかこうむてん
株式会社 竹中工務店



写真提供 竹中工務店、撮影：古川泰造

聴竹居は、京都帝国大学教授藤井厚二が住宅の理想を追求し、試行を重ねて完成させた自邸である。本屋は昭和3年の建築で、機能性や合理性を重視した平面計画になり、幾何学的形態と和風のしつらえを組み合わせ、洗練された空間を実現している。

また妻壁に換気窓を、床下に導気口を設けるなど、室内環境改善の工夫も試みられる。敷地内には、閑寂を楽しむための「閑室」や「茶室」が建てられ、いずれも数寄屋の意匠を基本としながら伝統にとらわれない自由な設計となっている。

聴竹居は、工学的理論に基づいて設計された木造モダニズム住宅の先駆的事例として、住宅史上、建築学上、高い価値が認められる。

○指定基準＝意匠的に優秀なもの、学術的価値の高いもの

⑤昭和天皇大礼時の下賜材^{かしざい}を用いて華麗な内部空間を創出した講堂（近代／文化施設）

観心寺恩賜講堂^{かんしんじおんしこうどう} 1棟

大阪府河内長野市^{かわちながのし}

宗教法人 観心寺

恩賜講堂は、昭和3年の昭和天皇大礼^{たいれい}の際に、宮内省により京都御苑内で建てられた大饗宴^{だいきょうえん}場^{じょう}の下賜材を再利用して、同5年に観心寺境内に建てられた講堂である。設計は大阪の建築家^{いけだ やひさきち}の池田谷久吉による。内部は広大な一室の講堂^{ゆうそくもんよう}で、有職文様が描かれた二重折上格天井^{にじゅうおりあげごうてんじょう}、シャンデリアや銕金物^{かざりかなもの}、布帛^{ふはく}、壁紙といった下賜材が室内を華やかに彩っている。



写真提供 河内長野市教育委員会

観心寺恩賜講堂は、大饗宴場建設時の豪華絢爛な意匠と、短期間で効率的に建てるための様々な工夫を継承しながら、講堂として再構成したもので、我が国の近代における皇室建築の展開を理解する上で、高い価値を有している。

○指定基準＝学術的価値の高いもの

⑥ 明治時代に和風意匠で建てられた現存唯一の県会議事堂（近代／官公庁舎）

旧和歌山県会議事堂^{わかやまけんかいぎじどう} 1棟

和歌山県岩出市^{いわでし}

和歌山県

旧和歌山県会議事堂は、明治31年に和歌山城^{ほりばた}の濠端に建てられた県会議事堂で、現在は岩出市内に移築されている。正面の本館部^{ほんかん}、中央の議場部^{ぎじょう}、背面の控室部^{ひかえしつ}からなり、議場内部は広い吹き抜け空間で2階に傍聴席^{ぼうちようせき}を張り出し、その下を土間廊下^{どまろうか}とする。正面の車寄せなどの細部を寺社建築に用いられる意匠でまとめつつ、小屋組にトラス組を用いるなど、近代的な技術も採用している。



旧和歌山県会議事堂は、明治時代に和風意匠で建てられた木造の府県会議事堂として現存唯一の遺構である。また、外観や細部は伝統的な和風意匠としながら、洋式の小屋組により議場の大空間を実現するなど、地方大工の技術的深化を示すものとして価値が高い。

○指定基準＝歴史的価値の高いもの

⑦近世の四国遍路と崇徳上皇^{すうけい}崇敬^{ふだしよ}の様相を伝える札所の伽藍（近世以前／寺院）

白峯寺 9棟

ほんどう だいしどう あみだどう ぎょうじゃどう やくしどう
本堂、大師堂、阿弥陀堂、行者堂、葉師堂、
とんしょうじでん すとくじょうこうでん ほんじどう しろみね
頓證寺殿（崇徳上皇殿、本地堂、白峯
権現堂、拝殿）、勅額門、客殿、御成門

香川県坂出市

宗教法人 白峯寺

白峯寺は白峰山上に所在する真言宗寺院で、
四国八十八ヶ所霊場の札所となっている。近世

には高松藩の庇護を受けて伽藍が整備され、江戸前期から後期に建立された本堂や大師堂などが建ち並び、札所の境内の中核をなしている。また頓證寺殿は、讃岐に流された崇徳上皇を祀る建物で、延宝8年（1680）の建立になり、拝殿の後方に崇徳上皇殿、本地堂、白峯権現堂を配し、各々と拝殿を渡り廊下で接続する特異な形態を持つ。

白峯寺は、山上の四国霊場札所としての堂舎と、崇徳上皇を祀る頓證寺殿などが混在する類い希な伽藍を形成しており、四国霊場の隆盛と上皇崇敬の様相をよく示している。またこれらの建物は高松藩によって整えられ、形式や細部意匠に顕著な地方的な特色と高い技量が認められる。

○指定基準＝流派的又は地方的特色において顕著なもの



写真提供 坂出市教育委員会

⑧ 先駆的土木技術を駆使した我が国最初期の近代水道施設（近代／産業・交通・土木）

本河内水源地水道施設 2所1基

こうぶえんてい はいすいち ていぶ
高部堰堤、高部配水池、低部堰堤、土地

長崎県長崎市

国（国土交通省）、長崎県、長崎市

本河内水源地水道施設は、長崎市を貫く中島川の上流に築かれた上水道施設で、明治24年に整備された高部貯水池の堰堤と配水池、同36年の拡張工事による低部貯水池の堰堤などからなる。高部堰堤が堤長128mの土堰堤で築かれたのに対して、堤長131mの低部堰堤では重力式コンクリート造が採用されている。



本河内水源地水道施設は、我が国における最初期の近代水道施設であるばかりでなく、貯水池を備えた水道施設の嚆矢であり、水道史上価値が高い。また工学的調査に基づいた設計手法と併せ、明治中期における土木技術の到達点を示す構造物として重要である。

○指定基準＝技術的に優秀なもの、歴史的価値の高いもの

⑨ ^{しょうし}第二尚氏 ^{りゅうきゅう}琉球王家 ^{ぼしよ}の墓所（近世以前／その他）

玉御殿 2棟

墓室, 石牆, 土地

沖縄県島尻郡伊是名村

伊是名村

玉御殿は、琉球王家第二尚氏初代 ^{しょうえんおう}尚 円王の父 ^{しょうしよく}尚 稷らの墓所で、伊是名島南東の小山の北麓に位置し、^{こうき}康熙27年（1688）に整えられた。岩盤に接して造られた石造の墓室と、その正側

面を画す石牆からなり、正面中央にアーチ状の門を開き、前面に石段を築く。墓室は ^{りゅうきゅう}琉球 ^{せつかいがんづみ}石灰岩積で、石製の棟木に平石を切妻形に置いて漆喰で仕上げた、いわゆる ^{はふばか}破風墓の形式をもち、内部は東西に2室を設ける。

玉御殿は、築造年代が明らかな琉球王家の墓所として貴重であり、琉球地方における ^{ぞうぼ}造墓形式や築造技術の特色が顕著に認められ、高い価値を有している。

○指定基準＝流派的又は地方的特色において顕著なもの

【重要文化財 追加指定の部】

① 中世末から近世に整備され福井藩大工の特徴も備える荘厳な伽藍（近世以前／寺院）

瀧谷寺 5棟

本堂, 観音堂, 方丈及び庫裏, 開山堂,

山門

福井県坂井市

宗教法人 瀧谷寺

瀧谷寺は九頭竜川河口の三国 ^{みくにみなと}湊に寺地を占める真言宗寺院で、近世には福井藩の庇護を受けた。境内の中央に、江戸中期に建てら

れた本堂と観音堂が並び、本堂の正面に山門を構え、観音堂の東側に、^{げんき}元龜3年（1572）建立の開山堂と、室町後期の建立で重要文化財に指定されている鎮守堂が配されている。

瀧谷寺の伽藍は、中世から近世に整えられた堂舎が良好に保存され、庭園とともに優れた境内を創出している。観音堂は平面や空間構成に近世寺院建築の特徴を示し、本堂と方丈は藩主御成りなどのための上質な座敷を備えている。また細部に施された華やかな意匠は福井藩により造営された近辺の遺構と共通し、地方的特色が認められる。近世の北陸地方における密教系寺院建築の展開を理解する上で価値が高く、既指定の鎮守堂と併せて保存を図る。

○指定基準＝歴史的価値の高いもの、流派的又は地方的特色において顕著なもの



〈個別解説凡例〉

番号 特 徴 (年代区分／種類別)

名 称 員 数

複数棟指定の場合の建造物の名称, 土地* 等

所 在 地

所 有 者

(*建造物と一体をなして価値を形成している土地をあわせて指定するもの。)

〈重要文化財の指定件数〉

平成 29 年 5 月答申

(国 宝)

	種 類 別	現在指定数		新規指定		合計	
		件数	棟数	件数	棟数	件数	棟数
近世以前の分類	神 社	40	75			40	75
	寺 院	155	163			155	163
	城 郭	9	17			9	17
	住 宅	14	20			14	20
	民 家	0	0			0	0
	そ の 他	3	3			3	3
	小 計	221	278	0	0	221	278
近代の分類	宗 教	0	0			0	0
	住 居	1	1			1	1
	学 校	0	0			0	0
	文 化 施 設	0	0			0	0
	官 公 庁 舎	0	0			0	0
	商 業 ・ 業 務	0	0			0	0
	産 業 ・ 交 通 ・ 土 木	1	3			1	3
	そ の 他	0	0			0	0
小 計	2	4	0	0	2	4	
合 計		223	282	0	0	223	282

(重要文化財)

	種 類 別	現在指定数		新規指定		追加指定		合計	
		件数	棟数	件数	棟数	件数	棟数	件数	棟数
近世以前の分類	神 社	574	1,226					574	1,226
	寺 院	858	1,201	2	18	(1)	5	860	1,224
	城 郭	53	235					53	235
	住 宅	97	155					97	155
	民 家	353	867					353	867
	そ の 他	193	261	1	2			194	263
	小 計	2,128	3,945	3	20	(1)	5	2,131	3,970
近代の分類	宗 教	29	44					29	44
	住 居	97	377	2	12			99	389
	学 校	41	80	1	1			42	81
	文 化 施 設	36	61	1	1			37	62
	官 公 庁 舎	29	58	1	1			30	59
	商 業 ・ 業 務	23	30					23	30
	産 業 ・ 交 通 ・ 土 木	77	280	1	3			78	283
	そ の 他	5	17					5	17
小 計	337	947	6	18	0	0	343	965	
合 計		2,465	4,892	9	38	(1)	5	2,474	4,935